

科目	地学基礎
----	------

担当者名 生産科学科・食品デザイン科 松浦 哲也

教科	理科	単位数	2	学科・学年	全学科3年	
使用教科書	改訂 高等学校 地学基礎 (第一学習社)	副教材等			なし	
授業の概要	<p>1 宇宙の成り立ちや地球の歴史・構造、大気の循環などの基本概念を理解し、身の回りの事象に対する興味・関心を高めます。</p> <p>2 環境問題に対する基本的な知識を身につけ、環境保全の意識を高め、実行できる力を身につけます。</p> <p>3 科学の方法を学び、論理的に探究する能力と態度を身に付けます。</p> <p>4 現代社会における地学の重要性を理解し、身の回りのいろいろな自然現象と学問が拓く未来を考えます。</p>	学習の目標		<p>1 日常生活や社会との関連を図りながら宇宙や地球のなりたち、気候の変化や岩石の種類、地震などへの関心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、科学的に探究する能力と態度を育むとともに、地学の基本概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養います。</p> <p>2 地学を理解することによって、自然や地球環境を尊重する意識と態度を身に付けます。</p> <p>3 観察・実験を通して、実験器具の適切な操作の仕方、実験材料の扱い方を理解します。</p>		
学 習 内 容				評価の観点・評価方法等 (※学期ごとに下記の項目で評価します。)		
1 学 期	第1章 宇宙における地球	関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	【趣旨】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体や地球内部の構造、生物の変遷や天候の変化・岩石の種類について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。</li> </ul>		
	<p>第1節 宇宙の構成</p> <p>第2節 太陽</p> <p>第3節 太陽系の中野地球</p> <p>第2章 活動する地球</p> <p>第1節 地球の姿</p> <p>第2節 火山活動と地震</p>		【評価方法】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の態度、実験への取組、課題・ノートの提出等で評価する。</li> </ul>		
2 学 期	第3章 移り変わる地球	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	【趣旨】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天体や地球内部の構造、生物の変遷や天候の変化・岩石の種類について探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。</li> </ul>		
	<p>第1節 地層や岩石と地質構造</p> <p>第2節 地球環境と生物界の変遷</p> <p>第4章 大気と海洋</p> <p>第1節 地球の熱収支</p> <p>第2節 大気と海洋の運動</p>		【評価方法】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペーパーテスト、実験プリント・所感文において評価する。</li> </ul>		
3 学 期	第5章 地球の環境	観 察 ・ 実 験 の 技 能	【趣旨】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天体や地球内部の構造、生物の変遷や天候の変化・岩石の種類に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。</li> </ul>		
	<p>第1節 地球環境の科学</p> <p>第2節 日本の自然環境</p>		【評価方法】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペーパーテスト、実験プリント・実験の取組において評価する。</li> </ul>		
		知 識 ・ 理 解	【趣旨】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天体や地球内部の構造、生物の変遷や天候の変化・岩石の種類について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。</li> </ul>		
		そ の 他	【評価方法】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペーパーテスト、実験プリント・所感文において評価する。</li> </ul>		
			【割合】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10%</li> </ul>		
			【割合】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20%</li> </ul>		
			【割合】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・20%</li> </ul>		
			【割合】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・50%</li> </ul>		
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・学年の評価は、1学期、2学期、3学期の評価を総合して行います。</li> </ul>		
課題提出物等	<p>1 定期的にノートを提出します。</p> <p>2 実験プリントを実験ごとに提出します。</p> <p>3 考査後、考査問題の訂正と反省をノートにまとめて提出します。</p> <p>4 夏休み、冬休みの課題として、環境問題等の新聞記事をまとめて提出します。</p>					
担当者より	<p>1 毎日の授業を大切に、暗記をするだけでなく自分で考える習慣をつけましょう。また、1年間きちんと出席しましょう。</p> <p>2 授業中に配布されたプリント・実験プリント・定期考査・小テストなどはノートに貼り付けておきましょう。定期考査後授業ノートの点検を行います。</p> <p>3 必要な機器や器具の場所、操作方法、操作上の注意点などをしっかり身に付け、観察・実験の際には安全面に注意して、協力して行いましょう。</p>					

